

# 4章

## 地域別の展開



「はじめての農業・農村サポーター」

(魚津市)

※第34回「富山県農村振興技術連盟写真展」富山県土地改良事業団体連合会長賞 受賞作品

# 【新川地域】 ～水と大地の恵みを活かした清流の里づくり～

## 地域の概要

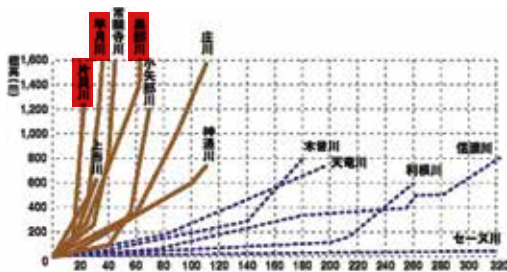
新川地域は、魚津市、滑川市、黒部市、入善町、朝日町の3市2町から構成され、大小の急流河川がつくる扇状地が広がる一方、比較的勾配が急な地形となっています。

富山湾から山が連なる立山連峰まで、高低差のある大自然を有し、山・川・海でつくられた豊富な地域資源にあふれています。



写真：春の四重奏（農地整備事業 朝日町舟川新地区）（R3 農業農村整備優良地区 コンクール農林水産大臣賞受賞）

### 河川縦断概略図



出典：富山県 HP

- 主な農業水利施設  
愛本堰堤、箕輪頭首工、幹線水路 206km 等
- 地域の特産品

| 市町村名 | 地域の特産品                         |
|------|--------------------------------|
| 魚津市  | だいこん、こまつな、ねぎ、りんご、日本なし、ぶどう、ゆり   |
| 滑川市  | さといも、白ねぎ、りんご、海洋深層水トマト          |
| 黒部市  | ねぎ、まるいも、もも                     |
| 入善町  | ねぎ、さといも、ジャンボ西瓜、もも、チューリップ球根、電照菊 |
| 朝日町  | ねぎ、柿、電照菊                       |

## 施設の強靱化と適切な管理



### 1 農業水利施設の保全

- 老朽化した農業用水路の機能を効率的に保全していくため、継続的な施設監視により劣化の進行状況の把握を行い、その結果を施設管理者へ共有し、効果的な対策を推進します。
- 農業等への影響度が大きい愛本堰堤等の基幹水利施設について、機能保全計画をもとに、予防保全の手法をとり入れた施設の長寿命化を推進します。
- 農業用水路は、農業生産だけでなく、生活、防火、消雪など、日常生活に深い関わりを持ちながら、農村の営みを支えてきました。このことから、十二貫野用水（疏水百選）等では毎年、地域住民を対象に施設見学会を行い、用水の役割や歴史を学んでいます。



施設監視の状況

### 2 防災・減災対策の推進

- 集中豪雨による災害（法面崩壊による水路閉塞や溢水被害）を防止するため、山腹水路への土砂流入を防ぐ対策を行い、農業生産の維持及び二次被害の発生を防止します。
- 防災重点農業用ため池の豪雨・耐震性調査等や地すべり防止区域の継続監視を行い、地域の安全の確保を図ります。



過去の被災事例と水路の暗渠化  
（左：魚津市天神野用水路（H26） 右：魚津市鉢用水路）



十二貫野用水施設見学会（黒部市）

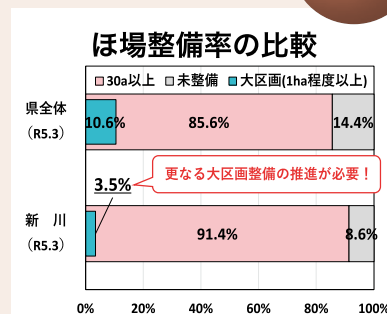


## 地域農業の将来を見据えた農地の整備

土

## ① 地域を支える担い手を育成する農地の大区画化等の推進

○新川地域のほ場の大区画率（1ha程度以上）は、県全体の10.6%（R5.3）に対し3.5%にとどまっていますが、「出島地区」や「高橋地区」をはじめとする大区画化事業の実施地区においては、自動給水栓やドローン防除等のスマート農機の導入が着実に広がっています。農作業の省力化や農地の集積・集約化を図り、更なる生産コストの削減を進めるため、スマート農機の導入を踏まえた大区画化整備を推進します。



## ② 消費者のニーズに対応した農産物の生産を図る汎用化等の推進

○新川地域では、年間販売額1億円を達成した「黒部白ネギ」等をはじめ、園芸作物の生産拡大に向け、農地の汎用化や販路拡大等を進めています。また、農林振興センターの農地・普及サイドからなる「新川地域営農体制確立チーム」を中心に、地域のニーズに応じたきめ細やかな基盤整備や生産体制の確立（ブロックローテーションや機械化の導入等）を推進します。



ジャンボ西瓜の作付け（上田地区）

## 持続可能な豊かで美しい農村の形成

里

## ① 都市農村交流の推進

○新川地域のとやま帰農塾と連携し、農山村の文化や豊かな自然に触れる田舎暮らし体験や交流活動を通じて移住定住を推進します。魚津市小菅沼（とやま農業・農村サポーター活動）では、地区内外の子どもたちや保護者を対象に、古代米を使った田植えや稲刈りなどの農業体験を行い、地域との交流を深めています。



稲作アート（魚津市小菅沼）

## ② 中山間地域の活性化

○荒廃農地の拡大が懸念される中山間地域の農業生産活動の維持・発展に向け、中山間地域農業農村総合整備事業「にいかわ広域地区」により、地域の実情に応じた基盤整備を進めています。事業を契機として集落機能の強化や特産物（ブランド米等）の生産拡大・加工、農産物直売所等での販売を行い、中山間地農業の振興・地域の活性化を図ります。

○近年、新川地域で急速に増加しているシカにも対応した侵入防止柵の導入を進め、鳥獣害につよい集落づくりを推進します。また、管内2つのジビエ事業者を核として捕獲鳥獣のジビエ利用を進めており、県内外の飲食店でのジビエの提供や、ジビエカレーや牡丹鍋セット等の新商品の開発を支援します。



生息するシカ（左上）とシカに対応した高さ1.9mの侵入防止柵（朝日町）

## 【事例】農産物直売所【瑞彩（みずいろ）マルシェ】JA黒部

令和4年4月、新川地区で地産地消の拠点施設が「KOKO くるべ」内にオープンしました。海、川、湧水など、黒部の恵まれた水に生まれ、鮮度に満ちた野菜や果物、中山間地で採れた山菜などを取り揃えています。

また「黒部米コシヒカリ」の米粉パンや黒部市オリジナルさつまいも「黒部はるか」を使用したソフトクリームの商品開発、販売加工施設の整備を支援するなど、6次産業化を推進しています。



# 【富山地域】 ～都市と農村の共生、人が輝く里づくり～

## 地域の概要

富山地域は、県の中央部から南東部に位置し、富山市、舟橋村、上市町、立山町の1市2町1村で構成されています。北は富山湾に面し、東は北アルプス、南西は呉羽丘陵から飛騨山系に連なる山岳地帯に囲まれています。標高3,000mの北アルプスから富山湾まで、その距離はわずか50数kmであり、常願寺川や神通川等の河川は急流となって流れ、豊かな扇状地を形成しています。

富山地域は県都である富山市を抱え、混住化が進行する都市近郊の農村地域と、山腹水路やため池を水源とする中山間地域が多くを占めているため、地域一体となった担い手の確保・育成が難しく、担い手への農地集積率は、県平均を下回っています。

また、高齢化や人口減少の進行に伴う後継者不足や、特に中山間地域では、野生鳥獣による農作物被害の拡大から耕作放棄地の増加が懸念されています。



写真：農地整備が進められている国営の水橋地域

- 主な農業水利施設  
湯谷川ダム、横江頭首工、幹線水路 302km 等
- 地域の特産品

| 市町村名 | 地域の特産品  |
|------|---|
| 富山市  | 梨、ねぎ、トマト、かぶ、菊、啓翁桜、切り花シャクヤク、りんご、らっきょう、えごま、いちじく、みょうが、もも、ぶどう、すいか、ばれいしょ、だいこん、にんじん |
| 舟橋村  | 白ねぎ   |
| 上市町  | さといも、白ねぎ、小菊   |
| 立山町  | 白ねぎ、さといも、西洋梨、もも、グラジオラス、チューリップ球根   |

## 施設の強靱化と適切な管理



### ① 農業水利施設の保全

○地域の人々の生活にも溶け込み、世界かんがい施設遺産や全国疏水百選など、高い評価を受けている農村景観や農業水利施設について、今後も適切な維持管理と計画的な整備更新を進めていくために、施設見学会やSNS発信を実施し、土地改良施設の価値や役割、施設の有する多面的機能について、さらに地域の理解を深めていきます。



世界かんがい施設遺産  
常西合口用水

### ② 防災・減災対策の推進

○都市部を含む平野部では、農地や宅地の湛水被害防止として、農地整備事業等により「田んぼダム対応型排水柵」の設置を推進するなど、流域治水の取り組みに対して支援します。

○中山間地域では、防災重点農業用ため池や土砂崩壊による水路閉塞の危険がある山腹水路などの農業水利施設について改修・整備を行い、人家や農地、重要インフラへの被害を未然に防止するとともに、農業用水の安定供給や管理者である地域住民の安全性の確保も図ります。



法面崩壊による閉塞被害  
(立山町吉原用水)

### ③ 土地改良区の体制強化

○組織・運営基盤の強化や農家負担の軽減を図るため、水利施設管理強化事業により多面的機能を発揮するための維持管理を支援するとともに、ほ場整備などを契機とした水系や旧市町村単位による統合整備（合同事務化）を推進します。

① 地域を支える担い手を育成する農地の大区画化等の推進

○農地の大区画化や集積・集約化を図るため、国営水橋地区（612ha）をはじめ、その周辺の県営地区（3地区計 162ha）を含めた水橋地域や各地域において、地域の実状に応じたほ場整備を推進します。



スマート農業を見据えた大区画整備  
水橋三郷北地区（1～4ha/筆）

② 消費者のニーズに対応した農産物の生産を図る汎用化等の推進

○農林振興センターの「富山地域営農体制確立チーム」を中心に、「にんじん・たまねぎ」等の地区の諸条件に応じた園芸作物の生産を可能とする、きめ細かな水田の汎用化整備を行い、農作物の収量・品質を高め、生産性の向上を図ります。



フレコン仕様のにんじん  
収穫機（JA あおば）



大型収穫機活用による加工用キャベツの収穫作業の軽労化（JA なのはな）

○さらに水橋地域では管内のモデルとして、JA、担い手も加わった「国営水橋地区営農推進協議会」及び「ワーキングチーム」を立ち上げ、高収益作物の導入・拡大を進めます。

③ 自動走行農機等に対応した基盤整備の推進

○水橋地域などでは、スマート農業にも対応した大規模かつ先進的な基盤整備を進めます。



ロボットトラクタによる  
2畝同時畝立成形・施肥



ドローンによる迅速な  
生育診断と防除の省力化

○中山間地域の黒瀬谷地区などでは、水管理労力等の削減のため、農業用水路のパイプライン化や自動給水栓の導入、ドローンの活用等を推進します。

持続可能な豊かで美しい農村の形成

① 都市農村交流の推進

○各地域の特色を生かした、山田村塾・ながたん塾・立山塾における、都市農村交流や田舎暮らしへの促進に加え、山田地域都市農村交流協議会等の農家民泊による短期就農体験などを通して、農業と農村の関係人口の増加を目指した新たな取り組みを支援します。



収穫体験を通じた都市住民との交流（ながたん塾）

② 中山間地域の活性化

○上市町黒川・砂林開地区<sup>すなばやしひらき</sup>では、野生鳥獣被害の緩衝地帯とシャクヤク・リンドウの作付などを推進する土地利用計画の策定を支援します。



シャクヤクによる  
景観形成（上市町）



地域ぐるみの話合い  
（立山町）

○立山町釜ヶ淵地区<sup>かまがふち</sup>ではハーブ等の省力作物の取組や市民農園・農泊による地域活性化、富山市八尾町黒瀬谷地区ではスマート農業やブドウなどを活用した地域ブランドの開発を進めるとともに、高齢者、福祉活動などの生活支援も進める農村型地域運営組織（農村 RMO）の設立と伴走支援を行います。

○富山地区広域圏で策定された鳥獣被害防止計画の着実な実施を図るため、令和4年度に整備された専用の有害鳥獣焼却施設を活用し、イノシシやニホンジカなどによる鳥獣被害防止対策を、より効率的かつ効果的に行います。



富山地区広域圏エコロセンター（焼却施設）



# 【高岡地域】 ～豊かな自然と歴史・文化を育む悠久の里づくり～

## 地域の概要

高岡地域は、県の北西部に位置し、高岡市、氷見市、小矢部市、射水市の4市で構成されています。中央部は、庄川を始めとした大小多数の河川により形成された扇状地、東部は、沖積層の軟弱地盤からなる低平地で形作られた沖積平野、西部は、500m以下の山々が連なる丘陵地が広がっています。

中央部：砺波平野の中下流域で豊富な湧水が各地で見られます。

東部：射水地区は湿潤な低平地であり、かつては湛水被害に悩まされていましたが、排水施設の整備等により水田地帯が広がっています。

西部：氷見・二上・石動丘陵などの棚田、里山等中山間地域があり、地すべりが発生しやすい新第三紀砂岩・泥岩により構成されています。



写真：射水市広上地区（R2 農業農村整備優良地区コンクール農村振興局長賞受賞）

### ○主な農業水利施設

五位ダム、射水排水機場、幹線水路 288km 等

### ○地域の特産品

| 市町村名 | 地域の特産品   |
|------|--|
| 高岡市  | ほうれんそう、にんじん、さといも、トマト、かぶ、ねぎ、キャベツ、ミニトマト、はくさい、チューリップ、えだまめ、りんご、ぶどう、もも、アスター、小ギク |
| 氷見市  | ねぎ、かんしょ、たまねぎ、いちご、醸造用ぶどう、うめ、柿、キウイフルーツ、りんご                                   |
| 小矢部市 | キャベツ、トマト、いちご、はくさい、だいこん、ばれいしょ、ねぎ、にんじん、たまねぎ、小ギク、りんご、バラ                       |
| 射水市  | えだまめ、こまつな、いちご、ねぎ、キャベツ、りんご、ぶどう、もも   |

## 施設の強靱化と適切な管理



### ① 農業水利施設の保全

- 射水や十二町瀧の排水機場など基幹的農業水利施設について、機能保全計画に基づく長寿命化対策を適時適切に実施します。
- 農業用水路の多面的機能や安全対策について、地域のイベントに出展するなどPRを行い、県民への理解の醸成を図ります。



射水排水機場

### ② 防災・減災対策の推進

- 庄川右岸地域等においては、集中豪雨等による溢水被害を未然に防止するため、排水路の機能強化を図るほか、田んぼダム等のソフト対策を推進し、地域全体で農業農村の強靱化を図ります。
- 地すべり防止施設の計画的な補修・更新を行い、災害の防止に努めるほか、被災施設の迅速な復旧工事に努めます。
- 県内の約8割の農業用ため池が存在することから、緊急性や下流域への影響等を踏まえ、計画的に豪雨・耐震化対策を実施するとともに、漏水が見られるなど決壊の危険性のあるため池については、低水管理の指導を行います。また、利用しなくなったため池の廃止を支援します。



農業用水路の安全対策

農業用水路の安全対策の取組み  
(地域イベントへの展示物の出展)



ため池の耐震化・老朽化対策  
(氷見市 谷内山池)

### ③ 土地改良区の体制強化

- 市単位や水系単位などにより土地改良区の合併を推進し、体制強化を図ります。
- 頭首工や排水機場等の農業水利施設が有する多面的機能が適正に発揮されるよう、施設管理者を支援します。

## 地域農業の将来を見据えた農地の整備

土

## ① 地域を支える担い手を育成する農地の大区画化等の推進

- ほ場の大区画化とあわせて担い手への集積・集約化を進めることで、生産コスト削減を図ります。
- 射水市広上地区においては、大区画化を契機に農事組合法人「あしつきの郷」を設立し、枝豆、ネギ等の園芸作物の導入や環境保全型農業を通じた作物のブランド化、地区内外の学校給食へ食材を提供するなど、農業所得の向上に取り組んでいます。



枝豆の作付（射水市 広上地区）

## ② 消費者のニーズに対応した農産物の生産を図る汎用化等の推進

- 氷見市七分一地区では、暗渠排水等により排水性が向上したほ場で、青ねぎの栽培実証に取り組み、新たな産地形成を目指しています。
- 基盤整備事業の実施にあたっては、地域の担い手や普及指導員、JA 営農指導員等との一層の連携強化を図るための営農推進会議を行い、新たな園芸産地や生産拡大に向け、生産から販売までの一貫的な支援・助言等を行います。

青ねぎの定植  
（氷見市 七分一地区）

## ③ 自動走行農機等に対応した基盤整備の推進

- 水管理の省力化等に対応した自動給水栓の設置など、ICT 技術やスマート農業技術の導入を支援・推進します。
- 収穫機械の乗り入れを可能にするため、ターン農道の整備を推進します。

ターン農道<sup>※</sup>

※出典：自動走行農機等に対応した農地整備の手引き（農林水産省）

## 持続可能な豊かで美しい農村の形成

里

## ① 快適で豊かな農村環境の整備

- 多面的機能支払交付金により、児童会や敬老会など地域住民を交えたゴミ拾いや草刈り等の保全管理活動の支援を行います。
- 地域での農業用施設の長寿命化に向けた取組みを支援するほか、小学生等を対象とした施設見学会や生き物調べの実施により、地域資源の適切な保全管理への普及啓発を図ります。

田んぼの生き物調べ  
（高岡市 千鳥ヶ丘小学校）

## ② 都市農村交流の推進

- 氷見市長坂地区での棚田オーナー制度や、高岡市国吉地区、氷見市灘浦地区でのとやま帰農塾などの実施により、都市住民と交流を行う体制を整備し、個性豊かで魅力ある地域づくりを推進します。

帰農塾で若手酪農家訪問  
（高岡市国吉）

## ③ 中山間地域の活性化

- 中山間地域等直接支払制度の活用により、中山間地域における農業生産活動継続のための集落活動や集落機能の維持・強化を図ります。
- 氷見市速川地区では、農村の高齢化や荒廃農地の進行等の課題に対し「速川地区まちづくり協議会」を組織し、新規担い手育成や地域農産物の生産加工拡大、移動販売等の生活支援などの対策を総合的に取り組むこととしています。
- 鳥獣の侵入防止柵や箱わな設置などにより、農作物の被害防止と農地の保全管理に努めます。

鳥獣対策の恒久柵設置  
（小矢部市岩崎）

# 【砺波地域】 ～水と緑と歴史・文化がつなぐ田園空間づくり～

## 地域の概要

砺波地域の土地利用の割合は、耕地 15%、森林 70%、その他が 15% となっており、特に、中心部に開ける砺波平野においては、飛騨地方を源流とし広大な流域を持つ庄川と、南砺市の山中を源流とする小矢部川により形成された複合扇状地にあり、豊富な水と肥沃な土壌に恵まれ、良質米生産を中心とする水田農業が展開されています。

砺波平野には、「カイニョ」と呼ばれる屋敷林に囲まれた家屋が点在し、散居村として全国的にも稀な優れた農村景観を形成しています。一方、近年、都市化の進展による排水形態の変化が起因して、しばしば農地等に溢水被害が発生していたため、排水施設の整備が進められています。

山間部に位置する南砺市平、上平、利賀地域は五箇山と呼び、全国有数の豪雪地帯です。世界文化遺産に登録されている合掌造り集落やこきりこ節など、懐かしい日本の原風景が残っています。



写真：砺波平野の散居村景観

- 主な農業水利施設  
刀利ダム、庄川合口堰堤、幹線水路 244km 等
- 地域の特産品

| 市町村名 | 地域の特産品  |
|------|---|
| 砺波市  | チューリップ、水稻種もみ、ゆず、さわし柿、たまねぎ                     |
| 南砺市  | ブロッコリー、アスパラ、にんにく、干柿、さといも、赤かぶ、そば、スプレー菊、山菜、にんじん |

## 施設の強靱化と適切な管理



### ① 農業水利施設の保全

- 公共性・公益性の高い「刀利ダム」や「臼中ダム」、「庄川合口堰堤」等の基幹水利施設については、経年劣化の状況をしっかりと把握するとともに、引き続き、適正に施設の維持管理を実施します。
- 昭和 30 年から 40 年代に整備された庄川左岸地域等の農業水利施設については、整備後 60 年程度が経過し老朽化が進んでいるほか、近年は都市化の進展や集中豪雨等の影響により排水形態が変化していることから、防災事業を組み合わせながら、施設の老朽化対策を推進します。また、施設の整備にあわせて、転落防止柵等の安全対策を進めます。



刀利ダム



溢水被害状況  
(庄川左岸地区 狐島用水路)



施設の長寿命化対策  
(庄西 1 期地区 千保柳瀬水路)

### ② 防災・減災対策の推進

- 本地域には、砺波市に 19 箇所、南砺市に 45 箇所の計 64 箇所の防災重点農業用ため池が存在しています。令和 3 年度に事業採択された「打尾谷ため池」(重要度区分：AA 種)の耐震化対策を実施するとともに、下流域への影響度の大きなため池についても、災害の未然防止対策のための計画的な調査に努めます。



ため池の耐震化対策  
(野地溜池)



① 消費者のニーズに対応した農産物の生産を図る汎用化等の推進

- 砺波地域では「チューリップ球根」や「たまねぎ」「さといも」「にんにく」等の園芸作物の生産拡大に向け、暗渠排水等の汎用化を推進します。
- 水稲に特化した営農体制からの脱却を図るため、南砺市天神地区では、JA 福光と農林振興センターが生産体制・栽培管理の指導を行うとともに、農地整備事業により排水性が向上し、にんじんの作付けが可能になりました。



現地で排水対策を協議  
(南砺市天神地区)



緩やかな畦畔を走行する  
ロボット草刈機

② 自動走行農機等に対応した基盤整備の推進

- 大型農機導入を想定した大区画化や農道整備、ロボット草刈機導入のための緩傾斜法面整備、ほ場レベルの水管理の ICT 化を進める自動給水栓の導入等を行うなど、農作業の省力化を図るための基盤整備を推進します。

【事例】 南砺市小坂における基盤整備を契機とした農業 DX の取組み

南砺市小坂地域の「農事組合法人イノベーション小坂」では、育苗ハウス内の気温等のデータをスマートフォンやタブレットで常に状況を把握するほか、水田の水位や水温等をモニタリングし、水稲の生育やほ場状況に応じた水管理を省力的に行いながら、ほ場環境に最適な水稲栽培管理により、収量や品質の向上を図っています。



R4 富山県担い手育成農地整備  
研修会で発表

持続可能な豊かで美しい農村の形成

① 快適で豊かな農村環境の整備

- 南砺市では、農山漁村振興交付金等を活用し、中山間地域でのワイン用ブドウ栽培やワイナリー整備を実施するなど、収益性の高い農産物等の生産・販売を目指した6次産業化の取組みを推進します。
- 砺波平野に広がる散居村の景観は、農村の原風景と言われ、全国から注目を集める文化的景観です。この美しい景観を将来にわたり維持・保全するため、県と住民による「散居景観を活かした地域づくり協定」の締結を推進するとともに、「散居景観保全事業」により、屋敷林の枝打ちを支援します。



ブドウ農地の現地指導  
(トレポー株式会社)



屋敷林の枝打ちを行っている様子

② 都市農村交流の推進

- 砺波地域では、グリーンツーリズムとやまの「とやま農業・農村サポーター」や、とやま帰農塾等の取組みを活用し、関係人口の拡大を図ります。また、砺波市東別所では中山間チャレンジ事業を活用し、若手住民が梅檀山体育館を利用する女子バレーボールチームの選手とその家族とともに、耕作放棄地対策としてさつま芋の生産を始めるなど、都市農村交流を推進しています。



他地域の若者との交流  
(砺波市東別所)